

■網走かわまちづくり検討会

■網走かわまちづくり検討会の開催状況

網走かわまちづくり計画に対して、網走市内で様々な活動をされている方々からご意見をいただく場として、網走市が「網走かわまちづくり検討会」を設置しました。

現在までの開催状況は以下の通りです。

開催年月日	検討会
2015 年 10 月 30 日(金)開催	第 1 回 網走かわまちづくり検討会
2015 年 12 月 10 日(木)開催	現地見学会

■現地見学会

検討会の各委員を対象に、下記のとおり現地見学会を実施しました。

日 時：平成 27 年 12 月 10 日(木)10:00～12:00

見学場所：網走川下流(網走橋、中央橋、新橋、大曲橋他)



中央橋左岸にて



大曲橋右岸にて

□出席者

伊倉 直樹 (欠席)	石原 基 (欠席)	井戸 達也 (欠席)	井上 範一
清杉 利明 (欠席)	榊原 宏洋	佐藤 進介	杉本 匡規 (委員長)
高井 秀利 (欠席)	田口 徹 (欠席)	立花 学	中嶋 桃子 (欠席)
中村 圭 (欠席)	野中 真吾 (欠席)	林 将行	吉村 学

(五十音順)

現地見学会 要旨

日 時：平成 27 年 12 月 10 日(木)10:00～12:00

見学場所：網走川下流(網走橋、中央橋、新橋、大曲橋他)

出席者：井上委員、榊原委員、佐藤委員、杉本委員、立花委員、林委員、吉村委員、計 7 名

網走川下流の見学場所において事務局(網走市)から現地の概要を説明し、現状に対し、委員から以下の発言があった。

(1) 網走橋左岸

- ・ 網走橋左岸にトンネル(ボックスカルバート)を設置する場合、大きさはどれくらいになるのか。
- ・ トンネルを設置するだけでは有効的に利用されないと感じる。薄暗いトンネルだと利用されないで、周りの橋台の化粧や動線の夜間照明等、通ってみたいと思われるような整備が必要である。
- ・ 夜間のジョギングやウォーキングのためには、照明の設置は網走橋に限らず大曲湖畔園地まで必要と感じる。
- ・ 国道 39 号線から高水敷に降りる階段は必要ないか。河川利用者の避難階段としての利用も考えられるので、設置できないか。

(2) 中央橋左岸

- ・ 川沿いの動線としては、網走川に通路を張り出すよりもトンネルを設置するのが良いと感じる。
- ・ 網走マラソンのコースにしてもよいと感じる。

(3) 新橋右岸

- ・ 左岸側園路の動線はどこまであるのか。

(4) 大曲橋右岸

- ・ 現状の階段をスロープ化した場合、カヌー降り場からのトイレへの動線が欲しい。

(5) 天都山展望台・オホーツク流氷館

- ・ 網走湖沿いの砂浜はどこか。

(6) その他

- ・ 動線を確保した後のソフト対策としてコース設定を行い、市民や観光客に各コースの距離、所要時間、見どころ及び消費カロリー等を周知することも考える必要がある。ハード対策として案内看板も必要と考える。

以上

第1回網走まちづくり検討会 現地見学会の様子



網走かわまちづくり検討会 現地見学会ルート

